

卒業論文を英語で作成するに当たっての諸注意

卒業論文作成において使用原語を英語とするときには、以下の点に留意すること。

・ 作成

1. 本文

- a) 横書きとする。印刷は A4 判大の白紙を使用のこと。
- b) 印刷は表面のみとし、裏面は使用しない。
- c) フォントは「Century」もしくは「Times New Roman」、12 ポイントとする。
- d) 1 ページの行数は 25 行とする。
- e) 上下左右のマージン(余白)を適当にとり、見やすく印刷する。
- f) 左マージンは製本時の綴じ込みを考慮して、約 3 cm とする。

2. 要旨

- a) 要旨は日本語で作成すること。
- b) 要旨作成に際しては、「要旨作成・提出要領」に従うこと。

・ 枚数

- 1. 実験系 : 20 枚以上(要旨・目次を含まない)
- 2. 準実験系 : 30 枚以上(要旨・目次を含まない)
- 3. 非実験系 : 40 枚以上(要旨・目次を含まない)

最低枚数を下回った論文は、一切受理しない。

自分がどの系に属するかについては、演習担当教員に確認すること。

上記以外の留意点については、「2008 年度スポーツ科学部卒業研究作成・提出要領」を参照のこと。